

第十三回通常総会（通年24回）無事終る！

理事長 隅一清

今年の総会は、例年使用している《がやがや館》が6月の土日は市民大学で使用しているので利用できないとのことなので、梅ヶ丘にある総合福祉センターの会場を借りることになりました。ここは連協等でも利用していますし、移動ケアの理事会は毎月ここで開いているので利用しやすいのですが、総会後の懇親会の会場がありません。やむなくケータリングで食事の用意と飲物類は持ち込むことにしました。

例年通り十時三十分に総会が始まり、昨年と同じく議長に實井さんを選出して、第一号議案の平成二十九年度事業報告から審議を始め、第五号議案の平成三十年度の予算案まで、無事承認をされました。

来賓の栗林のり子都議会議員や、世田谷区議の板井氏や高久氏等からもお祝いの言葉を頂き総会は無事に終わりました。

会場を懇親会用にセッティングをしておしてから、今半の懐石弁当で懇親会が開かれました。

今年のイベントは理事の實井さんが企画をしてくれました。

世田谷に在住して、三宿にある都立青鳥特別支援学校を卒業して、現在はデータ入力の仕事をしている小柳拓人さんは自閉症のミュージシャンとしても活躍中とか…。

母親の真由美さんは彼をサポートしながら、講演やコンサートを行っています。ピアノとフルートを見事に演奏してくれました。参加者からは、感激の言葉や拍手がおくられました。最後は全員で懐かしい歌を合唱しました。

この号が皆さまのお手元に届く頃は夏休みも終わりの頃と思います。今年も区からの助成金の半分の式百四拾萬円が六月末に振り込まれましたが、平成二十九年度の借入金百五十拾万円の返済にあて、手元に残ったお金で自動車税の支払をしました。移送利用料が増えれば、必然的にガソリン代等の経費も増えます。

ドライバーの皆様方には、安全・安心の運転を心がけて、利用者の皆様から喜ばれる運転を心がけて下さい。

行事報告

◎ 春の研修旅行

桜枝岐ミニ尾瀬公園の旅

五月十九日（土）二十日（日）

一昨年、有志の方々を訪ねた桜枝岐温泉の食事と温泉が良かったので、今年はこの行事として訪ねることになりました。

前回の時は、季節が七月だったので南会津の《ひめさゆり》の群生地を訪ねての旅でした。今回はミニ尾瀬公園の水芭蕉を見に行くことにしました。東北道を白河まで行き、ICを降りてすぐそばのます釣り場で昼食を頂きました。

マイクロバスは私の友人の中村さんと、介護タクシーの望月さんが交代で運転をしてくれました。陽が長くなったお陰で明るい内に宿に到着しました。

夜は山人（ヤモード）料理で、我々を迎えてくれました。温泉地の旅館の様な、刺身や揚げ物・茶碗蒸しのようなものは一切無く、手作りの心のこもった料理で一同感激していました。いのしし鍋なども出てきました。食事の後は例の如く男性陣の部屋で二次会を開き、盛り上がりました。

翌日はすぐそばのミニ尾瀬公園に向いました。今年の異常気象のせいで、水芭蕉も例年より早く開花して、本場の尾瀬沼では真つ盛りとかでしたが、それでも終わりに近い水芭蕉の群落が見られました。

紫の白根葵も見事に咲いていました。昨日、寄れなかった赤沢曲家集落に立ち寄り、L字型に曲がった家屋の集落をのんびり散策しました。曲屋は東北の方には多く残っていて、当時は牛や馬などと一緒に生活をしていましたので入口付近には、農具等も展示してありました。

帰路は塩原温泉を抜けて、那須塩原ICから東北道に入り、途中のSAに寄って休憩をしながら野沢に帰って来ました。

今年秋は秋に区の福祉バスで菊の花を見に行く予定なので、研修旅行を春にしました。来年はまた、秋に戻して研修旅行を企画したいと思います。

◎ 花を訪ねての旅

富士見高原花の里

七月二十二日(日)

今年とは異常気象とかで花の季節が二週
間くらいずれて、春のチューリップも駄
目、二月の蠟梅も駄目でした。本来は桐生
のゆりを見に行く予定でしたが、六月の末
で終りとか…。

仕方なく？ちよつと遠いが、小淵沢の富
士見高原に行く事にしました。下見のとき
は無無論何も咲いていませんでしたが、当日
は入口からのなだらかなスロープには、百
日草が色ごとに植えられて見事でした。

下の白樺林は昔はゆりの花園でしたが、今
はヘメロアリスが咲き乱れていました。連
日の暑さのせいか、今イチ花に元気が無い
様でした。

昼食はバイキングでしたが、高原野菜の
サラダやピザ、パスタ、カレー等もあって、
皆さま満足していました。帰りは、小淵沢
の道の駅に立ち寄って、夕食の買物をした
り、お花を買ったりして帰路につきまし
た。途中から大渋滞に巻き込まれてしま
い、野沢に着いたのが八時半を過ぎていま
した。夏休み入つての最初の日曜日とあつ
て仕方ないと、あきらめつつ…。

参加者二十五名

行事予定

あかぼり、小菊の里、日帰りバスハイク
今年の秋は、群馬県伊勢原市にある、小菊
の里に車イスごと乗れる、福祉バスで参りま
す。今回は世田谷区提供の福祉バスで行きま
すので、車イスのまま乗降出来ます。

あかぼり小菊の里は地元のボランテニア
の方々が毎年二万株の玉菊(ザルを伏せたよ
うな型でザル菊との名称もあります)を作つ
ています。遊歩道も整備されているので、車
イスでも楽しめますので、是非ご参加下さ
い。

◎ 日時 十月二十一日(日)

◎ 行程 野沢～関越自動車道～高坂
SA(休)～高崎JC～北関東自動
車道～伊勢崎IC下車～小菊の里
散策(昼食)～道の駅～関越自動車
道～野沢

◎ 会費 一人五千円(個別移送料な
し)

※ 参加希望者は十月五日までにご連
絡下さい。

十一月日帰りバスハイク

長瀨の紅葉見学(予定)

例年は秋に研修旅行に行っていたの
ですが、今年は十月しか見られない小
菊まつりに主力をおいて、福祉バスの
手配もしましたので、紅葉見学は近場
にしました。食事場所やコースなど早
めに下見をして決めたいと思っていま
すが、場所が変わるかもしれません。

◎ 日時 十一月十八日(日) 九
時出発

◎ 行程 野沢～関越自動車道～
花園IC～国道140号～長
瀨もみじ公園～岩畳～昼食～
道の駅花園(買物)～野沢
◎ 会費 一人 七千円(個別移
送料千円)
※ 参加希望者は十一月五日まで
にご連絡下さい。

編集後記

今、事務所では一日中鈴虫が鳴いていま
す。二個のゲージの中で、約三十四位いま
すが、七月中旬位から鳴き始めました。
その他にも、金魚が五十四近くとメダカ
も二十四くらいいます。金魚の親は七、八
年経つので、二十センチ以上あります。そ
の子供も十四以上いて、孫が二十四位いま
す。

七つある水槽は三日～四日に一度は洗わ
ないと金魚はすぐに体調を崩すので、大変
です。

店先には、毎日真っ赤な花を咲かせるハ
イビスカスや、紫色の藤の様に垂れ下がっ
て咲くデュランタの花やカンナの花、おし
ろい花など数多くの花が咲いています。
この夏は朝夕の水やりも大変です。